

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



●大森山動物園に大型遊具「アソヴェの森」が完成しましたね。お盆の夜の動物園に孫たちと行くのを今から楽しみにしています(川辺ノリ子さん 68歳・新屋)

●「アソヴェの森」ができるなど、大森山動物園も時代とともに変わりますね。開園したころ、息子は2歳。雨の日に、仮面ライダーが来るこのことで連れて行ったことを思い出します。今は息子が自分の子どもを連れて行くとは、あのときは想像もしていませんでした。今度、孫を連れて私も行くつもりです(クンシランさん 68歳・広面)

●4歳の息子が、広報あきた5月15日号に載っている与次郎稲荷神社を見て「行きたい」と言うので家族で行ってききました。息子はすっかり神社が好きになったようで、いろんな神社に行きたいと言っています(まつちゃん 34歳・仁井田)

●子育てクーポンはとってもありがたい企画です。子どもと一緒にワイワイ出かけるの

はとても楽しいので、活用したいです(ひよぼんさん 33歳・土崎)

●小さな庭に今年は黄色いミニトマトの苗を植えました。どんな実をつけるか、どんな味がするのか、今から楽しみにしています。毎日の水やりはほとんど妻がやっています。が…。いつもありがとう！(田近則仁さん 42歳・仁井田)

●朝が明るくなるのが早くなってきましたので、ウォーキングやラジオ体操などを行っています。おいしい空気が目覚めるこのごろです(うさぎさん 69歳・保戸野)

●万歩計をつけて周りの景色を見ながら散歩しています。今は満開の白つつじを楽しんでいます。「健康第一」と毎朝頑張っています。体重の増減は!? (土谷かる子さん 65歳・飯島)

●ゴールデンウィークが終わり、周りに影響されやすい私はちよつぱり疲れ気味。仕事していた方が楽かもね(マッスじいさん 56歳・飯島)

●検診を受けて病気を早く見

地域のお話 おしえて!!

河辺水防団が東北大会で最優秀賞 地道な訓練こそが地域を守る

水害から地域を守るため、地域住民が組織している水防団。さまざまな職種からなる団員たちは、ひとたび水害が起きれば、「地域の守り役」として一致団結、現場へ向かいます。

秋田市水防団河辺分団は、地域を流れる岩見川の氾らんを警戒し、日ごろから水防の訓練に励んでいます。平成19年に岩見川が増水したときは、浸水の恐れがあった式田地区に急行。土のうを積み上げ、被害を最小限にとどめました。今年5月30日には、青森県の岩木川で開催された「東北水防技術競技大会」に秋田県代表として出場。見事最優秀賞に輝きました。総指揮を務めた備後孫忠さんは「水害はいつどこで起きるか分かりません。地域を守るには日ごろの訓練が何より大事です」と話してくれました。



団員の連携、工法の速さと正確性が評価されての最優秀賞です



岩見川の河川敷で訓練に励んでいます



おしゃべりかわらばん

将棋名人戦がやってきた！



名人戦開催記念の将棋大会に参加した柏木颯さん(泉小5年)

将棋大好き

将棋を始めたのは小学1年生のとき。今日はBクラス(初段・2段)に参加したけど、1回目の対局は負けて悔しいです。でも、対戦相手のかたにアドバイスをもらえて勉強になりました。

プロのトークを満喫

プロ棋士の話が聞きたくて来ました。嶋朗九段と元プロ野球選手の石井浩郎さんのお話は、プロ野球の裏話などもあり、将棋のキャリアがあまりない私でも楽しく聞くことができました。



名人戦のトークイベントを聞きに来た伊東文雄さん(檜山)



新城川支流の白山川にヤマメの稚魚を放流した齊藤美紗希さん(上新城小2年)

優しい気持ちで

"環境に優しく"という言葉がテレビでよく見ます。私も、いつも遊んでいる上新城の自然を大切にしたいと思います。今日は小学校のみんなと、ヤマメを放流しました。環境に良いことができてうれしいです。

フレッシュにレポート！

農村体験イベントでお世話になった雄和新波を紹介したくて、リポーターに応募しました。8月の大正寺おけさの番組がデビューになりそうです。明るくさわやかな笑顔でお届けしますので、ぜひ観てください！



市政テレビ番組の市民リポーターを務める佐藤麻里絵さん(桜ガ丘)



水道ふれあいフェア&環境展で利き水に挑戦した伊藤心くん(添川)

冷たいのがおいしい

お父さんと一緒に、水道水とかミネラルウォーターとか4種類の水を飲み比べたよ。全部冷たくておいしかったから、どれが何の水か全然分からなかったんだ。でも、お祭りみたいで楽しかったな！



6月1日、下浜桂根にある市民の森に、昨年12月に嵯峨兼信さん(上北手・写真左)からいただいた寄附金で行った植樹を記念して、標柱を立てました。

つけ、軽いうちに治すことが大事なことは分かっています。が、もし病気が見つければと思うと恐ろしく、情けない自分です(手形山の熊ばあさん74歳・手形山)

●先日、東京行きの新幹線に乗るために、朝早くタクシーで秋田駅に行きました。体調があまり良くなかったのですが、運転手さんと話しているうちに気分が落ち着きました。降りる時にも「気をつけて行ってらっしゃい」と言ってくれ、とてもうれしかったです(めぐみさん 35歳・旭南)

係からひとこと

4月まで国保年金課の窓口にいましたが、5月の人事異動で広報課のテレビカメラマンになってしまいました。市の「ホットな情報」を取材、編集し、テレビやラジオ番組として放送するのがおもしろい仕事です。結構体力がいる仕事ですが、なかなかやせません(笑)。

番組をとおして秋田を気づけたので、何かいいネタやこれはと思う企画があったら、ご一報ください。市議会で決議された「はずむ！スポーツ都市宣言」にちなんだスポーツネタも大歓迎です。お待ちしてまーす。(三浦)



駅前に木のぬくもり

5月31日、(社)秋田市建設業協会から秋田杉のベンチ21台を寄贈していただき、JR秋田駅西口のバス乗り場に設置しました。バスを待っていたかたからは、「樹脂のベンチより、お尻がひんやりしなくて良いですね」と好評です。



秋田三鶏勢ぞろい

5月19日、秋田山王ライオンズクラブから、天然記念物の秋田三鶏、声良鳥(こえよしどり・右)と比内鶏(中央)、金八鶏(きんぱどり)を寄贈していただきました。大森山動物園内の秋田三鶏舎で大切に飼育、展示します。